

歴史資源の継承とまち歩き仕掛けづくり

歴史案内看板の設置を予定しています

城山北公園線は松江城下町に東西に延びる街路であり、平成18年より松江城下町遺跡の発掘調査が始まり、現在も南田町で調査を行っています。これまでの調査では城下町形成過程でつくられた石積みや往時の暮らし方を読み取ることができ、道具類などが発掘されています。

これらの調査で発掘された歴史資源は城山北公園線の歴史の継承と、観光客の皆様へ歩きながら見ていただくことを目的に歴史案内看板として整備する予定です。

今後は平成29年度に完了予定の発掘調査結果を取りまとめ、設置箇所や内容について最終決定します。

この歴史案内看板が城山北公園線の賑わい創出の一つになることを願っています。



発行所

松江県土整備事務所
tel0852(32)5755

松江市役所歴史まちづくり部
都市政策課
tel0852(55)5373

■みちづくり協議会で検討しました

第4回みちづくり協議会(H24.8)において、歴史資源の展示・活用手法として歴史案内看板の設置を提案しています。以下は歴史案内看板の表示例です。



歴史案内看板設置イメージ
(第4回みちづくり協議会資料より)



歴史案内看板 盤面(案)

城下町遺跡現地説明会の様子

発掘調査においては、随時現地説明会を開催し地域の皆さまに発掘結果をご紹介します。



平成18年10月 母衣町で開催された説明会
石組み水路と輪違い紋の刻印された石材が発見されました。



城下町遺跡発掘により出土した生活用品
発掘調査により陶磁器や道具類など多くの生活用品が発見されました。



“大手前通りみちだより”は大手前通りのみちづくりに関する最新の情報をお届けします!

■現在検討中の盤面内容と設置箇所案

各種歴史資源調査や平成28年12月現在における発掘調査等により、下記のような歴史資源の紹介を検討しています。

掲載を検討している歴史資源	内容案	設置箇所案
①「輪違い紋」の刻まれた石組水路	母衣町北側で発掘された石組水路と石組の裏側に刻まれた輪違い紋について	北殿町
② 大手前通りに残る江戸時代の石積	母衣町南側で発掘された石組水路について、大手前通りと惣門橋通りの石積の違いについて	母衣町
③ 明治の面影	明治時代に造られた裁判所の石垣について	母衣町
④ 城下町の造成と外堀としての米子川	城下町造成前は湿地・水田であったこと、米子川は外堀として整備されたことについて	米子橋西詰付近
⑤ 職人の町	米子町の由来、ここで出土した大工道具等、戦前の様子について	米子町
⑥ 実戦を想定した城下町のづくり	鉤型路、障子堀と松江城下町が実戦を想定したつくりになっていることについて	南田町
⑦ 大橋茂右衛門と与力	松江藩筆頭家老の大橋右衛門とその与力屋敷跡と出土品について	南田町
⑧ 城下町の境界	田町川西岸で発見された江戸時代初期の土手が当時の城下町の境界であったことについて	南田町

●お知らせ●

米子橋桁下照明について

みちづくり協議会において検討した米子橋桁下の演出（LED照明）について、米子橋完成後の状況を確認したところ、桁下が想定よりも明るく、照明による演出の効果が十分に発揮できないことがわかりました。これにより他の演出ができないか松江市と協議を重ねてきましたが、現時点で有効な演出がなく、城山北公園線の街路事業での整備は断念することとなりました。

今後は、堀川遊覧船の効果的な演出について、松江市と堀川遊覧船事業者とで検討・協議を継続していきます。



米子橋桁下照明イメージ図

今回お示した内容については、「都市計画街路事業 城山北公園線(大手前通り)」のホームページに掲載しています。

http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/kikan/matsue_kendo/ootemae/

街路の計画に関するお問い合わせ、ご意見は、松江県土整備事務所 都市整備課 (担当: 足立、網干、深田、安食) まで

● 設計・工事に関するお問い合わせ
松江県土整備事務所 都市整備課

TEL 0852(32)5755

● まちづくりに関するお問い合わせ
松江市役所 歴史まちづくり部 都市政策課

TEL0852(55)5373